

事業番号	05 05 03	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高齢者生きがい推進事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	健康増進課		
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり		E-mail	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp		
		2	高齢者の活躍の促進		実施期間	S34 ~		

1 事業の概要

目指す姿	単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会が行う、社会奉仕・相互扶助等の社会参加活動への助成、(一財)長野県老人クラブ連合会に老人クラブ活動推進員を設置し、各種事業を支援すること等により、高齢者による地域づくりの促進と明るい長寿社会の実現を目指す。		
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 若年高齢者の老人クラブ離れが進んでいることなどから、老人クラブ会員数は毎年減少しているが、全国の老人クラブ連合会では、平成26年度から5年間の「100万人会員増強運動」に取り組んでいる。 高齢者の長寿を祝い、老人福祉の向上に資するため、県内男女最高齢者に祝品と祝状、年度内百歳到達者に祝状を贈呈するとともに、高齢者福祉の増進に顕著な功績のあった個人又は団体への表彰を実施している。 		

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施: 実施中	<ul style="list-style-type: none"> 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 老人クラブ活動等事業実施要綱、在宅福祉事業費補助金交付要綱(補助金) 社会福祉表彰実施要綱

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	<ul style="list-style-type: none"> 市町村老連健康づくり事業実施市町村数:19市町村 県内男女最高齢者に祝品と祝状、年度内百歳到達者に祝状を贈呈する。 高齢者福祉の増進に顕著な功績のあった個人又は団体等を表彰する。 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		
			H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
	単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会助成	補助金	単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会の活動に助成。[71市町村へ補助]	50,805	46,235
県老人クラブ連合会助成(老人クラブ等活動推進事業・指導者育成事業)	補助金	県老人クラブ連合会における老人クラブ活動推進員(2名)設置に係る人件費及び研修会(10回)開催運営費等に対し助成。[県老人クラブ連合会への補助]	5,028	5,028	5,033
男女最高齢者及び年度内百歳高齢者に祝状等の贈呈	直接	<ul style="list-style-type: none"> 県内男女最高齢者に祝品及び祝状を贈呈 年度内に百歳に達した方(715名)に、祝状を贈呈 	689	519	690
社会福祉表彰(高齢者福祉分野)	直接	知事賞状の印刷	65	52	65
国庫返還金(2月補正)	-	平成26年度事業確定に伴う国庫返還金		788	
合計			56,587	52,622	53,177

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		当初予算	59,478	57,760	56,587	53,177			目標	成果	達成状況	
		補正予算	-1,277		788							
		合計(A)	58,201	57,760	57,375	53,177						
	Aの財源	一般財源	29,769	29,182	29,459	26,687	老連健康づくり事業実施市町村数	19	19	18	未達成	—
		県債										
		国庫支出金	28,274	28,578	27,916	26,211						
		その他	158	0	0	279						
	決算額(B)	56,969	53,607	52,622								
概算人件費	職員数(人)	0.80	0.80	0.80	0.80							
	概算人件費(C)	6,606	6,606	6,621	6,621							
	概算事業費(B(A)+C)	63,575	60,213	59,243	59,798							

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 市町村老人クラブ連合会数の減少(連合会数 H26.3末:69団体 → H27.3末:65団体)や、高齢化による健康づくり事業への参加が困難な会員の増加などにより、老連健康づくり事業実施市町村数は18市町村に留まったが、健康教室や体力測定、スポーツ大会等、各市町村老連にて工夫した取組が実施され、多くの会員が参加し、高齢者の積極的な地域活動につながった。 また、県老連による「会員増強運動」の取組等により、H28.3末には市町村老連数が増加し(67団体)、平成28年度事業では健康づくり事業実施市町村も増加する見込み。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会が行う、社会奉仕・相互扶助等の社会参加活動への助成、(一財)長野県老人クラブ連合会の各事業を支援すること等により、高齢者による地域づくりの促進と明るい長寿社会の実現を目指す。